

令和7年(2025年) 夏号

吉川・松伏のために!! 県東南部の連携強化

埼玉県議会議員

松澤 正

県政報告

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202
Tel. 048-945-0992 / Fax. 048-918-3026
eメール info@matsuzawa-tadashi.com

発行:埼玉県議会自由民主党議員団

所属委員会 文教委員会／人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会(委員長)／八潮市道路陥没事故調査等特別委員会

県議会6月
定例会報告

補正予算合計 134億1,503万円等を議決

県議会6月定例会は6月12日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第1号】(58億6,298万8千円)、【第2号】(34億4,173万4千円)及び流域下水道事業会計補正予算(41億1,030万8千円)等を議決しました。一般会計の補正後累計は2兆2,401億9,472万2千円となりました。

一般会計補正予算の主な内容としては、【第1号】は高校生等への修学支援の拡充として50億2,942万1千円、【第2号】は物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援として34億4,173万4千円等が盛り込まれました。また、流域下水道事業会計補正予算【第1号】は、八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応に係るもので、下水道管の仮復旧作業を進めるための増額補正となります。



県議会6月定例会開会日の6月12日、斉藤邦明前議長と私が全国都道府県議長会から感謝状をいただきました。斉藤邦明前議長は白土幸仁新議長から、私は飯塚俊彦新副議長から授与されました。たいへん名誉な事と重く受け止めています。ありがとうございました。

一般会計補正予算【第1号】

高校生等への修学支援を拡充

50億2,942万1千円

国の令和6年度補正予算への対応

8億3,000万5千円

国の高校無償化の先行措置に係る予算修正に伴い、高等学校等就学支援金制度で所得制限を受けている年収約910万円以上の世帯の高校生等を対象に高校生等臨時支援金を支給するとともに、高校生等奨学給付金について、国公立高校(全日制等)に通う非課税世帯の第1子の給付額を第2子以降と同額に増額するための予算。

医療需要の変化に直面する医療機関に対する支援、周産期医療体制及び小児医療体制の確保、電子処方箋の活用・普及の促進、他

一般会計補正予算【第2号】

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ①LPガスを使用する一般消費者等に対する支援(22億9,163万4千円)
- ②医療施設、福祉施設、私立学校等に対する支援(9億2,166万4千円)
- ③特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援(2億2,843万6千円)

34億4,173万4千円

流域下水道事業会計補正予算【第1号】

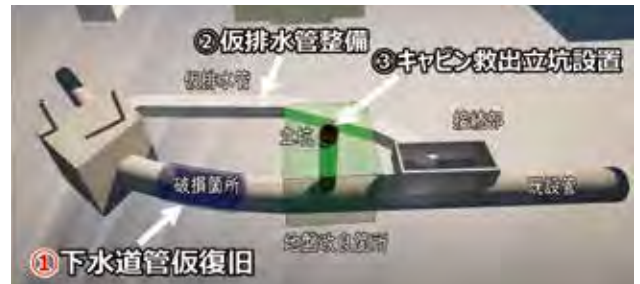
下水道管仮復旧に向けた工事の実施等

41億1,030万8千円

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応は、下水道管の仮復旧のフェーズへ移行したものの、現在の予算額(90億円)では不足が見込まれることから増額補正等により対応。

- ①復旧に向けた工事等(39億円)
 - 下水道管仮復旧(右図①)
 - 環境対策工及び周辺調査
 - 工事に伴う周辺事業者等への補償など
- ②定数改定への対応(2億1,030万8千円)
 - 給与費の増額(職員を12人増員)

なお、着手済みである仮排水管整備(右図②)、キャビン救出立坑設置(右図③)に係る不足額については、流域下水道事業会計における他の既定予算58億円で対応している



地域と県政を結ぶ架け橋として日々全力!

防災ヘリ「あらかわ2」説明会に出席

5月15日、新たに防災ヘリコプター「あらかわ2」の機体更新にともない、県防災航空センター(川島町)にて説明会が行われました。



たまたま担当された方が、吉川松伏消防組合から派遣されている岡田副隊長でした。実際の出動時の状況や器具などの説明から、防災ヘリコプター導入の経過など詳細に説明いただきました。昨年の能登半島地震にも出動しており、森林火災に対応するための万端な準備と訓練が行われているとの事でした。

東埼玉道路開通式に出席

東埼玉道路の吉川市川藤～松伏町田島間(全長3.8km)の開通式が6月1日に開催されました。私の地元であり、市議会議員当時からの課題の一つでした。ここからさらに春日部市水角まで、そして圏央道までの延伸が今後の目標となります。市民の皆さまの生活利便性が向上したと言われるよう、さらに頑張っていきたいと思います。



吉川なまずの里マラソン開催

第28回吉川なまずの里マラソンが3月30日に行われ、開会式に出席しました。今年も北は北海道から西は佐賀県など、全国から300人弱のランナーが参加されました。



八潮市道路陥没事故を受け特別委を設置

国への意見書と県に対する決議を議決

八潮市道路陥没事故を受け、6月定例会では八潮市道路陥没事故調査等特別委員会を設置し、私もメンバーとして取り組んでいます。6月25日には八潮市の現場を視察し、大山忍八潮市長から課題や要望を伺ってきました。

6月27日に開かれた同委員会では、国に対する「補償制度の構築を求める意見書」「下水道の強靱化予算の確保を求める意見書」と、県に対する「住民・事業者への速やかな補償を求める決議」を総員をもって可決し本会議に提出。本会議でも同意見書と決議を全会一致で議決しました。



八潮市道路陥没事故調査等特別委員会の様子

中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会総会開催

中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会の総会が5月19日、越谷市にて開催されました。昨今、未曾有の大雨や台風など河川の反乱等が危惧されます。実際に2年前の台風では越谷市・草加市、そして地元の松伏町も床上浸水など大きな被害が発生しており、今後も被害が起きないよう要望してまいります。



県獣医師会総会・懇親会に出席

埼玉県獣医師会総会・懇親会が6月2日に開催され出席しました。犬や猫などのペットをはじめ、牛や豚、鶏などの家畜などでもお世話になっている獣医師の方々です。豚コレラや鳥インフルの対応では、無くてはならない存在です。また、犬猫の殺処分ゼロを目指し、ご指導をいただいております。



県議会を代表してお祝いの挨拶をする白土幸仁議長

江戸川水防演習を参観

令和7年度江戸川水防演習が5月31日、三郷市の江戸川右岸川表(緊急用船着場)にて行われました。



江戸川水防事務組合と三郷市の共催で、事務組合は三郷市・吉川市・松伏町・春日部市(かつては庄和町)の3市1町から構成されています。土嚢ごしらえ、水のう壁、そして圧巻は救命ボートによる溺水者救出救助等が、流れの早い中で展開されました。

県保護司定例研修会に出席

埼玉県保護司会地域別の第1期定例研修会が6月6日、越谷市立増林地区センターにて行われました。越谷地区保護司会(越谷市・三郷市・吉川市・松伏町)の保護司対象の研修会で、年に4回行われます。今回は「持続可能な保護司制度の確立に向けた検討会の報告と今後の対応について」をテーマに、法務省での検討会の内容について説明がありました。



最近のなり手不足をどうするか、社会維持のためにも早急な対応が求められます。

文教常任委員会視察

福井県と石川県の特長ある取り組みを視察

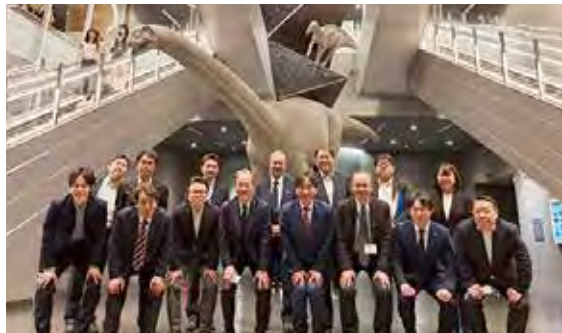
文教常任委員会は5月27日・28日の両日、福井県と石川県を訪れ、各県の特長ある取り組み事例について視察してきました。

福井県立恐竜博物館

福井県立恐竜博物館では館長をはじめ担当者から、施設の概要や経過などの詳細な説明を受けました。

1. 令和6年の来館者は126万人。
2. リピーターが増えている。
3. 福井県立大学に恐竜学科が併設された。
4. 北陸新幹線の延伸。
5. 教育部局から観光部局への移管、等々。

埼玉県でも、恐竜に代わるものが見いだせるよう取り組んでまいります。



加賀市立東和中学校



石川県加賀市では、令和5～7年度の学校教育の方向性を示す「加賀市学校教育ビジョン」を策定し、教育改革に挑戦しています。「小中一貫型加賀STEAM教育プログラム」として、プログラミング教育を小学校1年生からスタートし、9年間で探求的な学び、課題解決型の学びを身に付けさせる事を目標に展開されています。

本県でもICTを活用した新たな教材や学習活動などを取り入れた、技術革新に対応する教育の推進が求められており、加賀市立東和中学校の授業を見学し、先生や教育委員会の方々と意見交換をする中で、我が県に対する問題提起を逆にいただいたような気がしました。何処の地域でも変革を試しつつ、次世代にどう繋げていくか、大きな課題だと感じます。

松澤正県議会議員事務所

〒342-0042 吉川市中野29 サンパレス5-202 TEL. 048-945-0992 / FAX. 048-918-3026

松澤正

